

第 2 回 新丸山ダム水源地域協議会 要旨

日 時：平成 30 年 11 月 21 日（水）16:40～17:30

場 所：八百津町ファミリーセンター2 階 講義室

出席者：瑞浪市 建設部長 金森 悟（瑞浪市長代理出席）

恵那市長 小坂 喬峰

八百津町長 金子 政則

御嵩町長 渡邊 公夫

関西電力（株）東海支社 総務部長 中田 一真（東海支社長代理出席）

国土交通省丸山ダム管理所長 下村 卓

国土交通省新丸山ダム工事事務所長 野々村 武文

< 発言要旨 >

【八百津町 金子町長】

- ・丸山ダムや今後の新丸山ダムの本体工事等、多くの人に知ってもらえるよう、様々な仕掛けが必要。
- ・ツーリズムに関するアンケート（住民の要望等）の実施なども有効と考える。
- ・ハッ場ダムの地域振興の取り組みを参考にした検討も必要。

【御嵩町 渡邊町長】

- ・地域振興においてはリピーターが重要であり、どのように集めるかがカギ。
- ・ツーリズムでは、1 日や 1 泊のツアーなど、いくつものモデルコースを作成し、選択できるような検討も必要。例えば、外国人をターゲットとしたツアーや、最近流行りのアクティビティー型（参加・体験）ツアーなども考えられる。
- ・御嵩町においては、中山道の宿場、願興寺の解体修理との連携が考えられる。

【恵那市 小坂市長】

- ・平成 29 年度の東海地方における道の駅の統計結果では、「おばあちゃん市」は 10 位（利用者数）であった。道の駅全体の売り上げも好調であり雇用も創出している。レストランの材料も地産地消であり、地域振興に大いに寄与している。
- ・付替国道 418 号の完成と、9 年後に完成予定のリニア岐阜県駅と合わせ、新たな人の動きも期待できる。

【瑞浪市 金森建設部長】

- ・ 五月橋の架け替え（付替県道大西瑞浪線）により、八百津町との新たな交流が期待できる。また、架け替えにより、丸山ダム・新丸山ダムと中山道や小里川ダムとの連携したツーリズムも期待できる。

【関西電力（株）東海支社 中田総務部長】

- ・ 関西電力においても、読書ダムや大井ダム、旧八百津発電所や現在の改良工事現場の案内等しており、できる協力はしていきたい。

<今後の予定>

- ・ 新たなツーリズムの提案、展望台候補地の選定など、ハード・ソフト整備を含めた具体的な地域振興の取り組みをまとめる、「水源地域振興ビジョン」の策定に向け、幹事会、WGで議論を重ねていくことが確認された。

－ 以上 －